

トッキッキ 20 年のあゆみ

令和7年 11 月
新潟県広報広聴課

1. トッキッキとは

「トキめき新潟国体・トキめき新潟大会」のマスコットキャラクターとして、平成 17 年に県民の皆様からの公募により誕生しました。

国体を通して県内での知名度が高くなったことから、終了後の平成 21 年に「新潟県宣伝課長」に任命され、以降、県の事業だけでなく様々な場所で活躍しています。

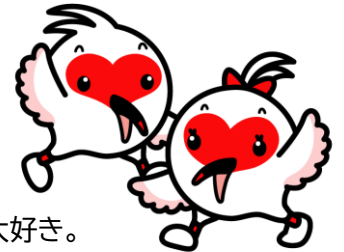
今年 11 月 17 日、20 歳の誕生日を迎えます。

【プロフィール】

男の子の「とっぴー」と女の子の「きっぴー」のペアで活動しています。

新潟県の鳥「朱鷺」をモチーフにしており、

誰にでも親しみやすい丸い体と、顔の赤いハートが特徴です。



とっぴー:元気でチャレンジ精神旺盛、運動神経抜群、スポーツは観るのも大好き。

きっぴー:好奇心旺盛でおしゃべり大好き、色んなところで友達をたくさん作りたい。

2. トッキッキのあゆみ

2005(平成 17)年	「トキめき新潟国体・トキめき新潟大会」のマスコットキャラクターとして、県民の皆様からの公募により誕生。
2009(平成 21)年	新潟県宣伝課長に任命される。
2012(平成 24)年	「2012 北信越かがやき総体」の高校生活動応援隊長に就任。
2013(平成 25)年	「第 65 回全国植樹祭」を応援する植樹祭応援隊長に就任。
2015(平成 27)年	10 歳の誕生日を迎え、これまでの活躍が認められて知事から感謝状を贈呈される。
2019(令和元)年	「第 34 回国民文化祭・にいがた 2019」「第 19 回全国障害者芸術・文化祭にいがた大会」のマスコットキャラクターとなる。
2022(令和 4)年	「消費者教育推進大使」に任命され、消費者教育教材や情報誌等での啓発を行う。
2023(令和 5)年	新潟県内第 1 号として新潟地方法務局より「じんけん大使」に委嘱され、人権啓発活動に取り組む。
2025(令和7)年	大阪・関西万博で新潟県催事を盛り上げる。

3. 現在のトッキッキの活動

- ・新潟県のイメージアップに繋がるPR活動を県内外に向けて行い、多くの分野で活躍している。
- ・県ホームページに「トッキッキの部屋」を設け、トッキッキのプロフィールや、デザインの使用方法、着ぐるみの貸し出し等について紹介。
- ・デザイン、着ぐるみの使用は無償。官民を問わない活用を促進している。

【デザイン】

公表しているデザインは 287 種。

申請を行えば、無償で使用が可能(県内の地方公共団体、報道、教育目的、個人での使用等は申請不要)。

令和 6 年度の申請件数…121 件

(パンフレット・チラシ等 45 件、看板等 36 件、商品 14 件、書籍・新聞広告等 6 件、スタッフTシャツ等 6 件、ノベルティグッズ 4 件、その他 10 件)



【着ぐるみ】

新潟県のイメージアップにつながる広報活動やイベント等、「新潟県宣伝課長」として適正な用途にご使用いただける場合、貸し出しを行っている(要申請)。

令和 6 年度の申請件数…71 件

(企業のイベント 28 件、県関連イベント 20 件、地域主催のイベント 9 件、病院・福祉施設のイベント5件、学校・保育園等のイベント 4 件、県外でのPRイベント 3 件、その他 2 件)

○移転 40 周年の新潟県庁舎前にて



○大阪・関西万博



新潟県催事
「新潟の彩り～伝統文化とものづくりの技～」にて



ひょうごフレンドシップ
ウィークにて